

ハツ場ダム建設事業の検証に係る検討

報告書 (素案)

平成 23 年 10 月

国土交通省関東地方整備局

【注】

本報告書（素案）は、ハツ場ダム建設事業の検証に係る検討にあたり、検討主体である関東地方整備局が「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」に沿って検討している内容を示したものであり、後に国土交通本省に報告する「対応方針（案）」を作成する前の段階における関東地方整備局としての素案に相当するものです。

国土交通本省は、関東地方整備局から「対応方針（案）」とその決定期理由等の報告を受けた後、「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」の意見を聴き、対応方針を決定することになります。

ハッ場ダム建設事業の検証に係る検討報告書（素案）

目次

1. 検討経緯	P. 1-1
1.1 検証に係る検討手順	P. 1-3
1.1.1 治水（洪水調節）	P. 1-3
1.1.2 新規利水	P. 1-4
1.1.3 流水の正常な機能の維持	P. 1-5
1.1.4 総合的な評価	P. 1-5
1.1.5 費用対効果分析	P. 1-5
1.2 情報公開、意見聴取等の進め方	P. 1-6
1.2.1 関係地方公共団体からなる検討の場	P. 1-6
1.2.2 パブリックコメント	P. 1-8
1.2.3 意見聴取	P. 1-8
1.2.4 事業評価	P. 1-8
1.2.5 情報公開	P. 1-8
2. 流域及び河川の概要について	P. 2-1
2.1 流域の地形・地質・土地利用等の状況	P. 2-1
2.1.1 流域の概要	P. 2-1
2.1.2 地形	P. 2-3
2.1.3 地質	P. 2-4
2.1.4 気候	P. 2-5
2.1.5 流況	P. 2-6
2.1.6 土地利用	P. 2-12
2.1.7 人口と産業	P. 2-13
2.1.8 自然環境	P. 2-15
2.1.9 河川利用	P. 2-16
2.2 治水と利水の歴史	P. 2-17
2.2.1 治水事業の沿革	P. 2-17
2.2.2 過去の主な洪水	P. 2-20
2.2.3 利水事業の沿革	P. 2-27
2.2.4 過去の主な渇水	P. 2-29
2.2.5 河川環境の沿革	P. 2-31
2.3 利根川の現状と課題	P. 2-33
2.3.1 治水上の課題	P. 2-33
2.3.2 利水の現状と課題	P. 2-36
2.3.3 河川環境の整備と保全に関する現状と課題	P. 2-37
2.4 現行の治水計画	P. 2-44
2.4.1 利根川水系河川整備基本方針の概要	P. 2-44

2.5	現行の利水計画	P. 2-46
2.5.1	水資源開発基本計画の概要	P. 2-46
2.5.2	利根川水系河川整備基本方針の概要	P. 2-46
3.	検証対象ダムの概要	P. 3-1
3.1	八ッ場ダムの目的等	P. 3-1
3.1.1	八ッ場ダムの目的	P. 3-1
3.1.2	名称及び位置	P. 3-2
3.1.3	規模及び型式	P. 3-2
3.1.4	貯留量	P. 3-3
3.1.5	取水量	P. 3-3
3.1.6	建設に要する費用	P. 3-3
3.1.7	工期	P. 3-3
3.2	八ッ場ダム建設事業の経緯	P. 3-4
3.2.1	予備調査着手	P. 3-4
3.2.2	実施計画調査着手	P. 3-4
3.2.3	建設事業着手	P. 3-4
3.2.4	水源地域整備計画等	P. 3-4
3.2.5	基本計画告示	P. 3-5
3.2.6	用地補償基準	P. 3-5
3.2.7	各建設工事の着手	P. 3-6
3.2.8	環境に関する手続き	P. 3-6
3.2.9	これまでの環境保全への取り組み	P. 3-7
3.3	八ッ場ダム建設事業の現在の進捗状況	P. 3-9
3.3.1	予算執行状況	P. 3-9
3.3.2	用地取得	P. 3-9
3.3.3	家屋移転	P. 3-9
3.3.4	代替地移転	P. 3-9
3.3.5	付替鉄道整備	P. 3-9
3.3.6	付替国道整備	P. 3-10
3.3.7	ダム本体関連工事	P. 3-10
4.	八ッ場ダム検証に係る検討の内容	P. 4-1
4.1	検証対象ダム事業等の点検	P. 4-1
4.1.1	総事業費及び工期	P. 4-1
4.1.2	堆砂計画	P. 4-6
4.1.3	過去の洪水実績など計画の前提となっているデータ等についての点検の結果	P. 4-8
4.2	洪水調節の観点からの検討	P. 4-9
4.2.1	八ッ場ダム検証における河川整備計画相当の目標流量について	P. 4-9
4.2.2	複数の治水対策案（八ッ場ダムを含む案）について	P. 4-11
4.2.2.1	上下流・本支川バランスの考慮について	P. 4-14

4.2.2.2	既存ストックの有効利用	-----	P. 4-16
4.2.2.3	主な継続事業の効果発現	-----	P. 4-17
4.2.2.4	河道目標流量について	-----	P. 4-19
4.2.2.5	洪水調節施設による洪水調節効果について	-----	P. 4-20
4.2.3	複数の治水対策案の立案（ハッ場ダムを含まない案）	-----	P. 4-22
4.2.3.1	治水対策案立案の基本的な考え方について	-----	P. 4-22
4.2.3.2	複数の治水対策案の立案について	-----	P. 4-47
4.2.4	概略評価	-----	P. 4-69
4.2.5	評価軸ごとの評価	-----	P. 4-70
4.3	新規利水の観点からの検討	-----	P. 4-78
4.3.1	ダム事業参画継続の意思・必要な開発量の確認	-----	P. 4-78
4.3.2	水需要の点検・確認	-----	P. 4-78
4.3.3	複数の利水対策案の立案	-----	P. 4-122
4.3.3.1	利水対策案立案の基本的な考え方	-----	P. 4-122
4.3.3.2	概略検討による複数の利水対策案の抽出	-----	P. 4-155
4.3.3.3	利水参画者等への意見聴取結果	-----	P. 4-161
4.3.3.4	各評価軸による評価方法と検討結果	-----	P. 4-177
4.4	流水の正常な機能の維持の観点からの検討	-----	P. 4-183
4.4.1	建設に関する目標流量の点検	-----	P. 4-183
4.4.2	目標流量の点検結果	-----	P. 4-184
4.4.3	複数の流水の正常な機能の維持の対策案の検討	-----	P. 4-192
4.4.4	概略検討による対策案の抽出	-----	P. 4-207
4.4.5	各評価軸による評価方法と検討結果	-----	P. 4-211
4.5	目的別の総合評価	-----	P. 4-216
4.5.1	目的別の総合評価（洪水調節）	-----	P. 4-216
4.5.2	目的別の総合評価（新規利水）	-----	P. 4-220
4.5.3	目的別の総合評価（流水の正常な機能の維持）	-----	P. 4-224
4.6	検証対象ダムの総合的な評価	-----	P. 4-229
4.6.1	検証対象ダムの総合的な評価の結果	-----	P. 4-229
5.	費用対効果の検討	-----	P. 5-1
5.1	洪水調節に関する便益の検討	-----	P. 5-1
5.2	流水の正常な機能の維持に関する便益の検討	-----	P. 5-4
5.3	ハッ場ダムの費用対効果分析	-----	P. 5-6
6.	関係者の意見等	-----	P. 6-1
6.1	関係地方公共団体からなる検討の場	-----	P. 6-1
6.2	パブリックコメント	-----	P. 6-10
6.3	意見聴取	-----	P. 6-10
7.	対応方針（案）	-----	P. 7-1